

News Release

2026. 10. 06

広報室 広報部

〒530-0012

大阪市北区芝田一丁目16番1号

Tel:06-6373-5092 Fax:06-6373-5670

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/>

コーポレートベンチャーキャピタルファンド 「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合」が 日本で暮らす外国人の生活を支える「グローバルトラストネットワークス」に出資しました



グローバルトラストネットワークスが展開するサービス

阪急阪神ホールディングスが2021年4月に設立したコーポレートベンチャーキャピタルファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）」が、「株式会社グローバルトラストネットワークス（以下「GTN社」）」に出資しましたのでお知らせします。

GTN社は、外国人の方々が日本で安心して暮らせる環境づくりを目指し、住まいから通信、金融、就労まで、生活に必要なサービスを総合的に提供しています。現在は、ベトナム、モンゴル、韓国にも支社を置き、現地送り出し機関との連携を強化するとともに、日本国内の営業拠点では7割を超える外国籍社員が、言語や文化、制度の違いによる不安や悩みに寄り添うサポート体制を構築しています。

当社グループでは、すでに賃貸マンションの受託管理の分野においてGTN社が提供する家賃保証サービスを活用し、外国人居住者に対して良質な住環境を提供しています。この度の出資を機にGTN社との連携をさらに深め、GTN社が持つアジアを中心とした現地ネットワークを活かした外国人材の採用・教育・定着支援等における強みと、当社グループが持つアセット・ノウハウを掛け合わせた新たなサービス創出の検討と事業共創に取り組んでまいります。

当社グループでは、これからも本ファンドからの出資および、10月1日付で設立した阪急阪神イノベーションパートナーズ2号投資事業有限責任組合からの出資等を通じて、スタートアップ企業をはじめとする外部の優れた知見や先端技術を取り入れ、当社グループとの事業シナジーの創出や新しい事業の創造を推進していきたいと考えています。

以上

【ニュースリリース配付先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

ご参考

■ 株式会社グローバルトラストネットワークスの概要

所在地	東京都豊島区東池袋 1-21-11 オーク池袋ビル 2 階
代表者	後藤 裕幸（ごとう ひろゆき）
設立日	2006 年 7 月
事業内容	外国人専門の住まい事業（賃貸保証・賃貸仲介等）、生活サポート事業、通信事業、人材事業（人材紹介・登録支援等）ほか
特徴	外国人を専門に、住まい（家賃保証・賃貸仲介）、就労（人材紹介・特定技能支援）、通信（SIM・回線）、金融（クレジットカード・ローン）、行政・医療（医療通訳）等、日本での暮らしに必要な生活インフラをトータルで支えるワンストップモデルを展開。 社員の7割を、約20の国と地域の外国籍メンバーが占めており、言語・文化の違いを理解したうえで、生活の中で発生する困りごとを解決までサポートしています。相談対応は24時間365日の体制を整えています。

■ 阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合の概要

ファンド名称	阪急阪神イノベーションパートナーズ投資事業有限責任組合
ファンド規模	30 億円
設立日	2021 年 4 月 1 日
運用期間	10 年
運営会社	SBI インベストメント株式会社
主な投資領域	☐ 当社グループの DX プロジェクトに付随するもの ☐ 観光・インバウンドに付随するもの ☐ 新たなコンテンツ（エンタメ・旅行等）の開発に寄与するもの ☐ 生産性向上（業務効率化）に寄与するもの ☐ 中長期を見据えた新たな事業機会を開拓するもの ☒ ヘルスケア・ウェルビーイング ☒ 生活関連サービス （当社グループが現時点で手掛けていない生活に関わるサービス） ☒ SDGs・沿線価値向上 （沿線エリアにおける消費・移住・移動・雇用等の創出を通じた人口減少・高齢化対策、地域経済活性化等につながるサービス）

阪急阪神ホールディングス株式会社

グループ開発室長 竹上 直子（たけがみ なおこ）

少子高齢化による人手不足を背景とした外国人材の受け入れ拡大などにより、2025 年における在留外国人は 413 万人、外国人労働者数は 250 万人を超え、いずれも過去最多を更新しています。外国人材の受入れは、今後も継続的に拡大するものと見込まれており、日本で生活する外国人向け生活支援サービス市場も同様に中長期的に拡大することが期待されています。

当社グループでは、この度の出資を機に GTN 社との連携を強化させ、さらなる事業機会の拡大を推進するほか、スムーズな外国人材の受入体制を整えることで、持続可能な労働環境づくりも加速させるなど、さまざまな取組を推し進めてまいります。

■ 阪急阪神イノベーションパートナーズ 2 号投資事業有限責任組合について

下記リリースをご覧ください。

『CVC ファンド「阪急阪神イノベーションパートナーズ 2 号投資事業有限責任組合」を 10 月 1 日付で SBI インベストメントと共同で設立しました』

<https://www.hankyu-hanshin.co.jp/release/2026/10/db5a950796fdcfa8dae7766a191cf18319f0c860.pdf>